



USB&PS/2スリムキーボード 取扱説明書

SKB-SL10BK/SV/W



対応機種

各社DOS/Vパソコン
(ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種
もしくは、PS/2ポートを持ち、パソコン本体メーカーがPS/2ポートの動作を保証している機種)
Windows日本語版のみサポート

対応OS

USB: Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98
PS/2: Windows Vista・XP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0

最初に
ご確認
ください

USB&PS/2スリムキーボード	1台
USB-PS/2変換アダプタ	1台
取扱説明書(本書)	1部

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、
お手元に置き、いつでも確認できる様にして下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

2007.10

保証規定

- 保証期間内に正常な状態でご使用の場合に限り品質を保障しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を商品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - お客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用はお客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(Q&A)
各種対応表



など、最新情報を
随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社WEBサイトをご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権向1-6-3 宝来仙台ビル
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中央区権町1-6-7 カジヤビル
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区豊原4-1-4 新大阪八千代ビル
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-20 第2博多相対ビル
金沢 / ☎076-222-8384

☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
07/10/NSDaC

はじめに

このたびは、USB&PS/2スリムキーボード「SKB-SL10BK/SV/W」をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
本製品は、USB仕様Ver.1.1、USB HIDクラスVer.1.1及びPS/2に準拠したキーボードです。
本製品は、OSにWindowsをインストールし、USBポートもしくはPS/2ポートを持つDOS/Vパソコンでお使いいただけます。

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。

本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。
本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。
本書の内容については予告なしに変更することがございます。
本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のもものと異なることがあります。

△ 取り扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または、弊社までご連絡ください。
雷がなっているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
落雷により感電する恐れがあります。
本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
故障や感電の原因となることがあります。
濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
本製品がパソコンに接続されているとき、感電する恐れがあります。
本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
感電や火災、故障の原因となることがあります。
本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。
本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
故障・感電などの原因となることがあります。
本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
落下により故障・破損の原因となることがあります。
本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
故障・破損などの原因となることがあります。
本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張り折り曲げたりしないでください。
火災や故障の原因となることがあります。
本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責を負わないものとします。
本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
本製品は日本国内用で作られております。日本国外では使用できません。

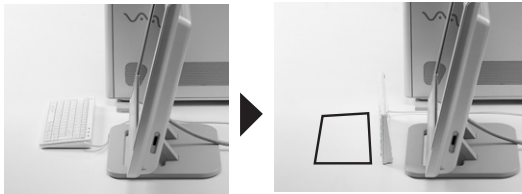
快適な使用方法

手首はまっすぐにのばし、指は少し曲げた状態にする。
手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
肩に力を入れたり、肩をすくめたりせず、余分な力を入れない。
15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
腕や肘を休めるため、手置き台(ハンドレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはCRTフィルタを装着することをお奨めします。
キーボード底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにツメが2カ所についています。お好みによって入力しやすい角度を選んでください。

△注意 スタンドを立てるときには、必ず両方のスタンドを立ててください。スタンドは完全に立てるか、全く立てないかのどちらかにしてください。中途半端な状態では使用しないでください。

特長

使用しないときにはキーボードを立てて収納でき、デスクのスペースを有効利用できます。



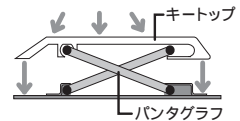
3

特長(続き)

パンタグラフ式キースイッチ採用
ノートパソコンの多くで採用されているパンタグラフ式キースイッチを採用。快適なキー入力が可能です。

パンタグラフキーボードの構造

キーボードのキートップをパンタグラフ形状のアームで固定しているため、タイピングがキー中央からはずれてもキートップは垂直に押され、快適な入力感が得られます。
薄型でも深いキーストロークが得られます。

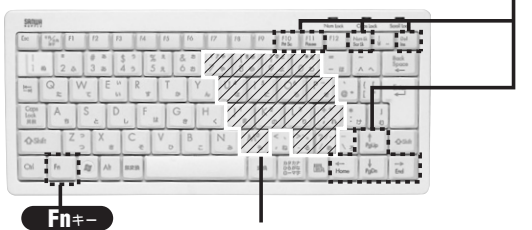


4

特長(続き)

キーボードの角度調節用スタンド付
キーボードの底面には、キーボードの角度(高さ)が調節できるようにチルトスタンド(ツメ)が2カ所についています。お好みによって入力しやすいように、どちらかのポジションを選んでください。

キーボード上の青で印刷されている文字
「Home」「End」「PageUp」「PageDown」「Ins」
「ScrLK」「PrtSc」「Pause」のキーは「Fn」キーと同時に押すことにより動作します。



斜線で囲まれた青文字は「NumLK」をONにすることにより入力できます。

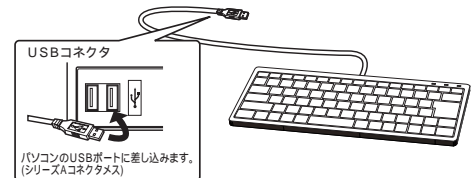
△注意 パソコンの機種・BIOSによっては、Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定・SCSIボードの設定など)はできません。
パソコンの機種・BIOSによっては、このキーボードを初めて使用する際、起動前にPS/2マウスかPS/2キーボードをパソコン本体に接続しておく必要があります。
パソコンの機種・BIOSによっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBキーボードを認識しない場合があります。このときは、接続しているUSBキーボードをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。
ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。

5

キーボードの接続<USB>

本製品はホットプラグに対応していますので、パソコンに電源が入っていてもUSBケーブルの抜き差しができます。

パソコンに本製品を接続します。



初めて接続するとき
パソコンの機種、BIOSによっては、Windowsが起動する前にはUSB機器を認識しない場合があります。そのため、本製品を初めてパソコンに接続して電源を入れた際(コールドプラグ)、キーボードエラーやマウスエラーが発生してWindowsが起動できず、本製品のインストールができないことがあります。また、Windowsが起動しても、本製品のインストール作業時に本製品が作動せず、作業できない場合があります。これらの症状を避けるため、本製品を初めて接続する際は、Windows起動後に接続する(ホットプラグ)か、あるいはパソコン本体のPS/2マウスポートにPS/2マウスを接続してからパソコンの電源を入れてください。
なお、いちど本製品のインストールを正常に行ったら後は、同じUSBポートに接続している限り、このような作業を行う必要はありません。

6

キーボードの接続 < USB > (続き)

Windows Vista・XPでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると自動的に認識されます。タスクトレイ(デスクトップの右下)に接続完了のメッセージが表示されます。以上で接続完了です。

Windows 2000・Meでご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。



キーボードの接続 < USB > (続き)

Windows 98でご使用になる場合

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると、以下のような画面が表示され自動的に認識されます。

本製品をコンピュータのUSBポートに接続すると新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されます。----- 次へ

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

ファイルのコピーが開始されます

USBヒューマンインターフェイスデバイス
以上でドライバがインストールされました
----- 完了

この後、ウィザードが数回立ち上がります。
同じ要領でセットアップを続けてください。

検索方法を選択してください。
● 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨) ----- 次へ

全てのチェックマーク (✓) を入れずに ----- 次へ
もし、上記の場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライブにWindows 98等のCD-ROMを挿入し、CD-ROMドライブ(C:)にチェックマーク(✓)を付け、「次へ」をクリックしてください。

△ 接続時の注意

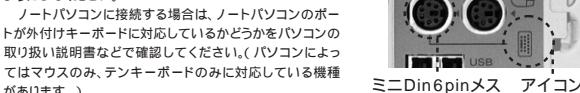
パソコンの機種によってはWindows98等が起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)はできません。
パソコンの機種によっては、サスペンドモード(スリープモード・スタンバイモード)後にUSBテンキーを認識しない場合があります。この時は接続しているUSBコネクタをいったん引き抜いてからもう一度接続し直してください。

キーボードの接続 < PS/2 >

キーボードの接続

- 1.パソコンの電源を切ってください。
- 2.パソコンのキーボードポート(ミニDin6pinメス [別称:PS/2キーボードポート]を、確認してください。(多くのパソコンではキーボードのアイコンがついています。)

注意 マウス用のポートと同じ形をしていますので間違えないようにしてください。

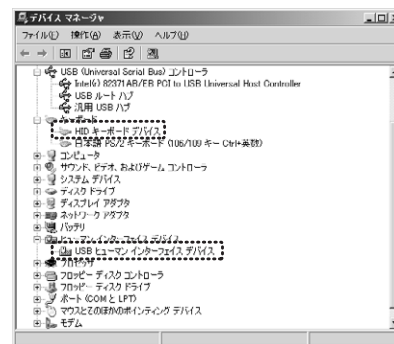


- 3.本製品のコネクタ(ミニDin6pinオス)をパソコンのキーボードポートに接続してください。
- 4.コンピューターの電源を入れてください。

△ 注意 本製品のケーブルを抜き差しする時には、必ずパソコンの電源を切ってください。

インストールの確認

USB接続の場合



OSにより若干表示が異なる場合があります。

正常にインストールが終了すると、「コントロールパネル」-「システム」を開き「ハードウェア」-「デバイスマネージャ」をクリックすると、以下のようにインストールされていることが確認できます。

Vistaの場合

「Windows」-「コントロールパネル」-「デバイスマネージャ」をクリックします。「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。「続行(C)」をクリックしてください。

